



季節が進み、秋らしい気候になってきました！  
さわやかで涼しく、読書にはぴったりです。  
秋の夜長に楽しむ本を、図書館で見つけないか？

NEW ADDITIONS 新しく入った本

書名	著者	内容
透明な螺旋	東野 圭吾	愛する人を守ることは罪なのか。草薙は、横須賀の両親のもとに滞在する湯川学を訪ねるが…。
ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー 2	フレイティみかこ	中学生の「ぼく」は“事件”続きの暮らしの中で、大人へのらせん階段を昇っていく。
ペッパーズ・ゴースト	伊坂 幸太郎	作家生活20周年超の集大成となる一大エンターテインメント長編！
私立図書館・黄昏堂の奇跡	岡本 七緒	館長・空汽に案内されたのは地下書庫の隠し扉。そこには異界へとつながる道があり…。
見た目が気になる	河出書房新社	周囲や社会の価値観にとらわれず「自分らしさ」を見出すために、「見た目」との向き合い方を考える。
知られざる古墳ライフ	豊田 亜紀子	想像する以上にドラマティックで激動の時代である古墳時代について、イラストとともに紹介する。
女神のサラダ	滝羽 麻子	「夜明けのレタス」をはじめ、全国各地を舞台に、農業に関わる女性の想いと悩みを描いた8つの短編集。
伴走者	浅生 鴨	自分ではなく他人のために勝利を目指す伴走者の戦いを描く。
いっしょにあるこうお盲導犬コティ 新装版	青谷 真未	知っているようで知らない、盲導犬の一生を犬視点で描いたものがたり。
イーロン・マスクの未来地図	竹内 一正	特に2015年からこれまでの事業の先進性や成果、SDGsにかかわる取り組みとその狙いについて綴る。
ドキュメント	湊 かなえ	圭祐たち放送部は、全国大会を目指してドキュメント作品を作り始めるが、思わぬ人物の予期せぬ姿が撮影され…。
デジタル・ファシズム	堤 未果	行政、金融、教育。日本の心臓部である公共システムが、海外資本から狙われている。
これってホントにエコなの？	ジョージナ ウィルソン・パウエル	ヨーグルトの容器は、リサイクルに出す前に洗うべき？ いちばんグリーンな移動手段とは？
解きたくなる数学	江藤 邦彦	「8チームがトーナメントで試合すると試合総数は？」「21000円を6人でワカン。すばやい計算方法は？」
境界線	中山 七里	「護られなかった者たちへ」に連なる「宮城県警シリーズ」の続編。
基本調味料で作る体にいいスープ	斎藤 菜々子	基本の調味料で作れて、主菜にもなる、心も体も満たされるスープのレシピを紹介する。
ぼにらさま	山本 文緒	痛くて、切なくて、引きずり込まれる。日常の向こう側に見える心のあり様を捉えた6篇。
スポーツの世界から暴力をなくす30の方法	土井 香苗 ほか	日本の悪しき危険な慣習をなくし、子どもの権利・安全・健康をまもる社会のしくみ・方法を提案します。
さよならも言えないうちに	川口 俊和	「最後」があるとわかっていたのに、なぜそれがあの日だと思えなかったんだろう。

予告！ 第2回図書館フェア  
「共に生きる社会  
～あなたがいるから私がいる～」

10/27～11/9は読書週間です！



図書委員 おすすめの本紹介



- ◎ 『つくもがみ貸します』 畠中 恵/著  
江戸時代が舞台で、物に宿る「つくもがみ」たちと、その「つくもがみ」たちを扱っている店をしている姉弟（きょうだい）が、町で起こる様々な事件を解決していく物語です。  
「つくもがみ」たちそれぞれの性格が違い、読んでいてとてもおもしろいです。
- ◎ 『走れメロス』 太宰 治/著  
この本は、教科書に載るほどの有名な本です。助け合いや友情を裏切らない行動などが、僕がおすすめる理由です。
- ◎ 『怖い間取り 2』 松原 タニシ/著  
おすすめる理由は、じわじわと怖さがくるのが良かったから。
- ◎ 『世界がもし100人の村だったら』 池田 香代子/再話  
世界の現実を100人に例えて、わかりやすく説明している本です。
- ◎ 『美少年探偵団～きみだけに光かがやく暗黒星～』 西尾 維新/著  
個性豊かな五人の美少年たちによる謎解きミステリー小説。  
今季からアニメ放送中。



今月より開催する図書館フェアのテーマは、

「共に生きる社会  
～あなたがいるから私がいる～」

第2回図書館フェアでは、「共に生きること」をテーマにした、いろいろな本を紹介します。  
人は独りでは生きることができません。様々なつながりの中で生きているからです。立場も関係性も固定されていなくて、その時々で変わります。  
今の私にとっての「あなた」は誰ですか？



お知らせ

◎ 10月 1日（金）体育祭開催中  
29日（金）

閉館します。

変更がある場合は、図書館入口横のカレンダーに記入します。